個人の市場価値の向上と生涯成長を支える

NEWS LETTER

EAT
Education for Asian Talents

株式会社人財アジア 定期ニュースレター

vol.07
2020 年 01 月

□ 岡村の最近の注目ニュース　□ ビジネス予備校近況リポート　□ B-EAT 会活動報告　□ What's up?

いつ始めても
遅すぎることはない。

2020/01

私の今年のテーマは、「思いや怒りをはっきり口に出す」です。

香港問題、米国によるイラン No.2 殺害等、世の中は理不尽さを増しています。
まぁ仕方ないか、・・・そんな思考をやめることにしました。
おかしいじゃん！と思ったらまずは口に出していきます。
この場を利用しての自己変革宣言が、私の燃え続けるための仕組み作りです。

それぞれがどうやったら熱くなれるか？持続できるか？その仕組づくりは？

卒業以来コンタクトが希薄になっている皆さん、心あたりはありませんか？

一年前に EAT NEWS LETTER vol.1 を発行し、「日々を楽しんでいますか？」「熱く燃える目標に向かっていますか？」と卒業生の皆さんに問いかけました。

まだほんの７回ですが、卒業生の近況報告、東京と福岡の B-EAT メンバー連携の紹介などに加えて、ご多忙な先生方から力のこもった激励のご投稿もいただけるようになりました。まだ型を決めずにいこうと思います。またニュースの配布先は、卒業生やご講師のみならず、応援くださる経営陣、人事部員、EAT に関心を持ってくださっている方などに広がりつつあります。

2020 年は、昨年研修を行ったミャンマーからの投稿をお願いしようか？などと考え始めると、顔が浮かんできて気持ちがわくわくします。また、しばらく連絡のなかった卒業生から「果敢に挑戦したことが奏功し権限が広がった！」と吉報が届いたので、是非経験談を語ってもらいたいとも思います。

たかが EAT ニュース、されど EAT ニュース・・・作る側も、読む側も、一歩を踏み出してみると、そんなところから気持ちが高まっていくのではないでしょうか。

今、私が一番気になっているのは、卒業以来コンタクトが希薄になっている皆さんです。心あたりはありますか (笑) ？ 私はいつも皆さんを思い出しています。学びの記憶が薄れている方からこそ投稿をお待ちしています。本音を炸裂させてください。

「継続は力なり」今回ご投稿くださった宮田先生とはもう３０数年のお付き合いです。昔から口癖は、「君はとことん考えたのか？」でした。いまも変わらず情熱的です。それぞれがどうやったら熱くなれるか？持続できるか？予備校で仕組みを作りましたよね。是非今一度思い起こしてみましょう。将来の幸せにつながる充実した一年でありますように！

注) この隔月ニュースの内容をさらに充実させ、発信していきたいです。メールアドレス等の変更は総務企画までお知らせくださいね！

（EAT 代表　岡村 進）

EAT ビジネス予備校で学んだことをどう活かしていくか？

株式会社ＮＩＣホールディングス取締役、
元 資産管理サービス信託銀行株式会社
代表取締役副社長
宮田 芳文　氏

元第一生命保険株式会社常務執行役員。高度成長期の与信審査担当時代から「常識を知り、常識を疑う」がモットー。

「学んだことを、活用してこそ意味がある」

ＥＡＴビジネス予備校は、知識の集積にとどまらず、その知識を用いて考え学んだことを職場や組織で活用してこそ意味があると考えています。

私の担当の「数字で世界を捉える～企業の見方」は、時系列や他社比較分析により浮き彫りとなる数字の違いを手がかりに、企業経営の本質を見抜くことが主題です。

その数字の差異はなぜ生まれるのか？財務諸表から見え隠れする経営者の意図を読み解くことが、財務分析の深みであり醍醐味です。

だから、日頃経営の視点に立って物事を考えている人財は、より深い企業分析ができるわけです。

数字で捉える本質

① 経営者の思い・思考
② ビジネスモデル
③ 組織体制
④ 現場オペレーションの在り方
⑤ 業界の状況
⑥ グループ企業の存在
⑦ 歴史的背景　・・等々

私も、大組織の経営メンバーとして多くの挑戦をしてきました。経営理念は行動を伴ってこそ意味があると信じるからです。まだ若いころの事例を一つあげましょう。

私が社内教育を担う課長になった頃、大手自動車メーカーのディーラー役員から、新入社員のマナー研修ができないか？という依頼がありました。

我々のコアビジネスは生保業務で、ディーラーの人材研修の前例はありません。当たり前のように「ない」と答えようとした担当者に「まだ期限まで3日ある。それまでに準備して私がインストラクターをする。」と伝え、先方には「できます！」と答えさせました。短期間に猛烈な準備をして、新入社員70名のマナー研修を実施。出席者はもちろん、経営陣からも大変喜んで頂きました。そのときまで保険を募集することに関心が集中し幅広く相手の要望に応える発想に少し欠けていました。

研修のリクエストに果敢に取り組んだ結果、営業部門と連携して過半の方から生命保険の加入を頂きました。この研修手法を他の見込み顧客にも展開し、保険勧誘の大きな武器となりました。

社内的には、専門のマナーインストラクター制度が創設されました。全国の支社からやる気のある女性の手が挙がり、現場のモチベーションがあがりました。保険会社の持つリソースをフル活用することで、業界唯一の営業サポート体制を確立するに至ったのです。

皆さんには、すべてのルールやルーチンを所与のものと決めつけず常に問題意識を持ってほしい。小さなことからでもいい、新しい提案を行い企業活性化に結びつくように働きかけることで、仕事力は格段に上がることでしょう。

変革努力を続けている人財が企業を見れば、分析は単なる数字比較を越えて、経営の深い読み込みになっていきます。私が自分の研修で皆さんに伸ばしてほしいのは、“実践につながる”深みのある分析力なのです。

B-EAT　ビジネス予備校の OB/OG による地域を超えた繋がり

次回の B-EAT@ 福岡は一般参加者歓迎の拡大版。

皆さんの関心が高かった「企業内起業」をテーマに、ゲストスピーカーを招き意見交換会を実施します。

What's up?

湯原　浩平
Kouhei　Yuhara
EAT ビジネス予備校
福岡クラス (1 期生)
九州旅客鉄道株式会社

自らの価値向上と様々な価値観の認識を目的に参加しました。最近は、成長のその先にある目的を模索する毎日です。EAT への参加を通して、会社という枠に囚われず、人生と真面目に向き合う重要性を学びました。

現在は、大分で経理に関する仕事に従事しております。信念と想いを持って、些細なことでも真剣に取り組み、経理業務の効率化や、社員がポジティブに働ける職場づくりに腐心しています。

EAT 株式会社人財アジア
〒100-0005 東京都 千代田区丸の内 1-8-3 丸の内トラストタワー本館 20 階
［TEL］03-6300-6460　［Mail］info@eat-star.asia

What' s up?　に掲載してみたいという EAT の OB/OG、現役生の方を募集しています。ご希望の方は事務局までお問合わせ下さい。